



PROTECTING THE MAGIC  
Health, Safety & Security

マーリン・エンターテインメント・グループ

# 健康・安全・セキュリティポリシー

HS(P)001



# イントロダクション

健康・安全・セキュリティの水準を最高レベルに保つことが、マーリン・エンターテインメンツの最重要事項で、

私たちは、事業全体に導入しているシステム、手順、そしてゲスト、同僚、協力会社の安全確保に深く配慮する大きなチームを誇りに思っています。

健康・安全・セキュリティへの取り組みは、人々に笑顔を届けるといふ取り組みと同様、私たちの会社の文化の重要な一部です。

健康や安全、セキュリティを当然のものとして捉えず、自己満足に陥らないようにすることが重要です。

だからこそ私たちは、手順や水準などを改善するための新たなアイデアを考え、実現することに継続的に取り組んでいるのです。

こうした改革やベストプラクティス、持続的な改善への注力により、私たちは、たゆまぬ向上心でゲストや人々のリスクを更に軽減します。

この、健康・安全・セキュリティにおける絶え間ない努力を、次のように呼びます。

## 『Protecting the Magic (魔法を守る)』



## 目次

イントロダクション	3
ポリシーステートメント	4
目標	6
ガバナンス	10
責任	12
管理手配	20
測定	26
アトラクションセ キュリティ	28
通信	30





# セクション1 ポリシーステートメント

健康・安全・セキュリティポリシー





# ポリシーステートメント

マーリン・エンターテインメント・グループ（以下マーリン）は、ヨーロッパで最大規模の遊戯アトラクション保有数を誇っており、世界規模でも二位となっています。私たちの目的は、訪れた人々に忘れられない体験を提供することです。それは会社の文化に深く根付いており、企業の価値観の中心に位置付けられています。マーリンは、社員を大切にしている価値観を持っていて、HSSもその価値観の中に取り入れられています。また、従業員一人ひとりが主体性と責任を持ち、仲間とともに安全な職場づくりに積極的に関わることを促しています。

各々が当事者意識や責任を持ち、安全な職務習慣に関わっていくことが奨励されます。日々の業務手順にも適用されます。HSSを社風に根付かせ、価値観の中心として機能させるようにしなければいけません。その価値観—The MerlinWay（マーリンウェイ）—により、マーリンの従業員たちは、HSSを含む会社が行う全ての心臓部となります。この「マーリンウェイ」では、各々が当事者意識や責任を持ち、安全な職務習慣に関わっていくことが奨励されます。

このことは、人々の安全を守るということが、関与する全員の協力によって成り立つことから、健康・安全・セキュリティの分野において特に重要と言えます。これこそ「魔法を守る」ことの土台となるものであり、このマーリンのHSSプログラムは次を目的としています： a) 気付きと相互協力を促進すること b) ポジティブかつ予防的な、安全第一の社風の促進と維持を行うこと。

「魔法を守る」ことは、マネジメントチームや従業員、ビジネスパートナーがリスクを特定して管理したり、アクシデントを防いだり、ゲストに忘れられない魔法のような体験を提供することを目的としてデザインされています。これは、何をすべきか、どうするべきかの指針となるものであり、私たちの行動がどのように人々の安全に寄与するのかについて説明するものです。ゲストや同僚、契約社員、また動物たちについて十全を計る上で、私たち皆が重要な役割を担っているということでもあります。

これをサポートするのが、リスクを効率的に評価して排除・管理するためのシステムおよび手順です。これにより、マーリン全体におけるHSSの専門知識の持続可能で強力な土台が醸成されます。

マーリンのミッションは明快で、ワールドクラスの人員とプラクティスにより、日々「魔法を守る」ことです。これを達成するにはいくつかの方法があります：

- 関連法や規制、マーリンの義務的水準やその他必要な要項を遵守すること。
- リスクを効率的に特定・管理するための堅牢なシステムを用いること。
- スタッフに対し、その役割を十全に果たすために必要な情報、インストラクション、研修などを提供し、監督を行うこと。
- 従業員やその代表者、およびその他とHSSの問題について話をする事。
- 社内外でのインシデントやニアミス进行调查し、そこから学びを得ること。
- マーリンのHSS管理システムや関連する安全性パフォーマンスについて常に監視や監査、レビューを行うこと。
- その他の組織と協力し、業界全体のHSS水準を改善すること。

マーリンにおけるマネジメントのそれぞれのレベルが、このHSSポリシーを実践に移す上での責任を有しています。マーリンの上級役員は、十分なリソースの提供と投資を行い、このポリシーをサポートすることで、誰もがこれを理解できるように努めます。

しかしながら、安全性は完全には委託することはできません。マーリンは常にクリエイティビティやイニシアチブを推奨し、ベストプラクティスを共有する社風を推進することで、誰もが自分自身のHSSに関する責任を理解し、積極的にこのポリシーが現実の行動となるように務めることができるようにしていきます。

本ポリシーには、HSSに関してマーリンが取るアプローチや責任、アクションが明記されており、それがあらゆるアクティビティ全体においてどのように管理されるか、そのアトラクションや生産施設、オフィスのいずれで管理されるかを規定します。マーリンのHSS管理システムや、その「魔法を守る」ための手配、マーリンの上級役員会や役員、ラインマネージャー、HSSプロフェッショナルおよび全ての従業員の責任についても記載されています。全てのHSSの手配を網羅する詳細な手順は、それぞれの手順・ガイダンス・補助的文書、その他、それぞれのローカルアトラクションや生産施設、オフィスや、グループHSS部門や人事部といった中心的部門が管理・発行する安全に関する発行物をご確認ください。



Fiona Eastwood  
CEO



# セクション2 目標

健康・安全・セキュリティポリシー





# OUR MISSION

Protecting the Magic\* every day with  
world-class people and practices.

\*Our attractions, everyone's safety.

## ミッションの実現

マーリンは、以下の6つの戦略的取り組みを策定し、  
これによりミッションステートメントの内容とワールドクラスのHSSパフォーマンスを実現します。

### リーダーシップとエンゲージメント

リーダーに対し、可視化され先見的な、たゆまぬリーダーシップをHSSの取り組みに発揮することを求めるこの連帯責任に従業員全体が関わることでサポートする。

### リーダーシップとエンゲージメント

### 力量と文化

先見的かつ自己監視的な安全文化を醸成し、力量のある有能な人員が、HSSリスクの効果的な管理に注力する。

### 力量と文化

### リスクの評価と管理

HSSリスクを効果的に特定・理解・管理することで、労力とリソースを最大限、既存および新しく発生した最も重大なリスクに振り向ける。

### リスクの評価と管理

### 基準と手順

### 基準と手順

明確で適切な水準および手順を安全なデザイン、建築、維持、オペレーションのために策定し、厳密に施行する。

## STRATEGIC INITIATIVES



### モニタリングと保証

モニタリングと保証  
バランスのとれた客観的な姿勢でパフォーマンスを評価して厳しくレビューし、マーリンのHSSパフォーマンスを理解・改善・維持する。

### 資産と設備

資産と設備  
資産や設備の管理を行うことで、その耐用年限内において目的に合うよう管理されていることを確実にし、看過できない、あるいは管理できないHSSリスクの発生を阻止する。

# ワールドクラスのHSSパフォーマンスを実現

マーリンは、社内全体で明らかに理解され完全に施行されている、最高クラスのHSS基準を維持することに努めます。

この取り組みは様々な形で実行されます:

## リーダーシップの安全ウォーク

マーリンの上級リーダーが現地を隈なく歩き回り、HSSの問題をスタッフと綿密に話し合い、改善点について理解を深めます。

## トレーニング

厳格な研修を行い指示を徹底することは、マーリンの事業全体におけるHSSへの取り組みの基礎です。全ての従業員に新たな初期トレーニングが義務づけられ、マネージャーには安全リーダーシップトレーニングが必要となります。

## リスクアセスメント

実現可能性リスク評価とオペレーション・オペレーションリスクアセスメント (OURA)により、新たな遊戯施設やホテルのリスク特定・排除・管理のための構造的なメソッドが提供されます。

## 建造

全てのマーリンの建造プロジェクトは、最高クラスの水準を満たしていなければいけません。例えば、新しいテーマパークやアトラクション、ホテルを建設する際、マーリンのプロジェクトチームは、社内の他の類似施設と密接に連携します。これは、ベストプラクティス (優れた取り組み事例) を共有し、新施設が厳格なHSS基準を守りながら、スムーズにオープンできるようにするためです。

## メンテナンス

堅牢なメンテナンスシステムと手順に必要なのは、マーリンの乗り物や建物、施設、不動産に対する、日々・週・月・年次メンテナンスプログラムです。さらに、グローバルな設備資産管理 (EAM) システムへの投資により、設備の稼働状況や管理の質をさらに高めることができます。

## 乗り物の検査

独立した検査機関がそれぞれの乗り物を少なくとも年に一度検査することで、マーリンの内部メンテナンスや検査制度を補強します。

## 火災予防

マーリンのホテルについて先見的に火災工学調査を行うことで、その築年数に関わらず、ホテルの物理的・手順上の管理を最高水準に保ち続けることができます。

## 食品の安全

マーリンは危険分析および重要管理点監視方式 (HACCP) を採択しています。これにより、食品の調達先の追跡を可能にし安全性を高め、また特定の食事やアレルギーに基づきゲストが食品を選択できるようになっています。

## セキュリティ

マーリンは、そのアトラクションや事業運営におけるセキュリティへの脅威を極めて重大なものと考えており、これにはテロや暴力、その他あらゆる形式の犯罪が含まれます。したがって、公的にも私的にも、こうしたリスクに対処するために予防措置を取ります。

このような能動的・受動的セキュリティプロトコルが施行されるのは、物理的な境界および内部におけるオペレーションと資産の完全性を確保するためです。地元の法執行機関との強力なパートナーシップも維持されます。

当社は、全ての従業員にトレーニングを行い、非常事態に備えて何をするべきかを浸透させます。

## 天候

台風や猛暑などの悪天候時には、危険が高まります。マーリンは戦略的思考、チームワーク、明瞭なコミュニケーション、効果的な対応計画、およびその危険を広範な知見から理解することによって、そうした事象に対処します。

## 監査

マーリンの「トリプルロック」監査プログラムにより、社内全体のコンプライアンスレベルを完全かつ客観的に評価できます。完全解決のアクション追跡システムを採用したことにより、必要な増強対策の積極的な管理が可能となります。



# 外部ガイダンス

国内外の業界パートナーと協力することにより、新たな安全基準や要項をデザイン・策定します。

当社は、British Association of Leisure Parks、Piers and Attractions (BALPPA)、International Association of Amusement Parks and Attractions (IAAPA) および American Society for Testing and Materials (ASTM) の一員です。

当社は、規制に関する専門知識や助言能力を有するその他組織と頻繁にやり取りをすることで、当社の健康・安全・セキュリティプログラムをサポート・監視しています。特に以下の機関と強固な協力関係を有しています：

- 健康・安全強化機関
- 公的健康調査機関
- 警察および法執行機関
- 現地の非常サービス機関

## HSSパフォーマンスの監視

マーリンはHSSパフォーマンスについて定期的にレビューを行っています。これらのレビューは、各アトラクション、各地域または主要部門の役員、そしてさまざまなHSS委員会によって実施されます。こうしたグループは、後にベストプラクティスに関する学びを管理チームと共有します。

マーリンのすべてのアトラクションは、定期的な自己監査、独立した内部監査、外部の定期監査の3種類のHSSレビューを実施しています。アトラクションは、オープニング前およびオープニング後の検査を受けるとともに、あるテーマに絞った監査も受けます。また、当社は、乗り物の安全性や火災予防、食品の安全性といった分野について、専門家による監査の網羅的プログラムを実施します。

レビューでは、2つのパフォーマンス指標が用いられます：

- 先行指標: これらは、マーリンがHSSガバナンスモニタリング手順の一環として行うアクティビティを監視します。このアプローチには、次のような手順が含まれます: アトラクションによるニアミスや安全でない状態のレポート、トレンド分析、改善アクション管理。
- 遅行指標: これらにより、ゲスト従業員の両方についてニアミスや事故率を捉えます。



# セクション3 ガバナンス

健康・安全・セキュリティポリシー



# HSSガバナンスおよび委員会構造

以下の図は、会社・事業ユニット・サイトレベルでのHSSの問題を管理・調整するためにデザインされたガバナンスフォーラムのフレームワークを説明するものです。その構造は堅牢なものであり、マーリンのHSSパフォーマンスおよび世界中の事業運営における直接的改善の監視のために十分な機能を持ちます。



## 本部取締役

当社の理事会は、企業ガバナンス全般の責を負います。この責務には、マーリンのリスク管理アクティビティの監督、戦略的目標の策定と承認、マーリンのリスク傾向の定義などが含まれます。また、グループの戦略に対する既存のリスク監視、必要な指示の提供も行います。理事会は少なくとも年に6回召集され、マーリングroupのチェアマンが議長を務めます。

## 本部取締役のHSS委員会

この委員会には、取締役、マーリンの執行委員会のメンバー、そしてグループHSSディレクターが出席します。委員会は、グループ会長と外部のHSS専門家によって共同議長として運営されています。グループ会長は、委員会での議論や決定事項をマーリンの本部取締役に報告します。

このHSS委員会では、会社のHSS戦略、ポリシー、そしてその実績について定期的に見直しと評価を行います。また、HSSに関するリーダーシップの強化、ベストプラクティスの共有、外部との連携も推進しています。委員会は年に少なくとも4回開催されます。

## 地域、事業部門のHSS委員会

マーリンの各地域や主要部門には、それぞれHSS委員会があり、地域の管理ディレクターや上級ディレクターが委員長を務めています。この委員会は、地域のHSSディレクターのサポートを受け、関係する地域や事業部門のディレクターが参加します。委員会は四半期ごとに開催され、担当するアトラクションや業務のHSS管理体制や成果を確認し、改善の方向性を決めます。これらの委員会は、マーリン本部取締役のHSS委員会とつながっており、最高執行責任者、地域の管理ディレクター、HSSディレクターがその連携役を担っています。

## アトラクション / 部門安全フォーラム

ム特定のアトラクションや部門、地域では、独自の安全フォーラムが確立されています。これらの召集は、マーリンの異なる事業全体において頻繁（毎週または毎月）に行われます。運営は地元の内部HSSエキスパートにより行われ、そのエキスパートがそのHSS役員に報告し、最終的にはマーリンのグループHSS部門に報告が行われます。





# セクション4 責任

健康・安全・セキュリティポリシー



# 安全な業務習慣の重要性

は、HSSがその地位や役割に関わらずここで働く人全ての責任であるという認識と同様、マーリンの社風と価値観全体に浸透しています。

## 会社レベル

マーリンにおけるHSSの究極的な責任は、最高責任者および理事会にあります。グループ会長と最高経営責任者は、マーリンのHSSポリシーを承認する責任を担っています。HSSポリシーおよびその基準の策定については、執行委員会に委任されており、本部取締役のHSS委員会がその監督を行っています。

## 事業ユニットレベル

マーリンのHSSポリシーは、マーリンの運用管理下にある全ての事業ユニットに適用されます。全てのレベルのラインマネージャーは、内部HSSプロフェッショナルのサポートを受け、HSSの問題について責を負います。

以下のセクションでは、特定の管理職および従業員に対し、HSSに対する責任区分がどのように社全体で割り当てられるかを示します。

## 執行委員会 / 業務執行取締役 / 職務取締役

これらの上級役員は、最高責任者に対し、マーリンのHSSポリシーや管理システム、関連する水準を、その責任範囲において効果的に実行するという職務に関連して説明責任を有します。特に、

- HSSへの明確な取り組み姿勢を示し、リーダーシップを発揮します。これは、日々の判断や行動で良い手本を示すこと、地域や事業部門のHSS委員会などに参加・主催すること、そしてHSSの考え方がどのように業務の意思決定に影響するかを説明することを含みます。
- HSSポリシーと管理体制、そして本部取締役のHSS委員会で決定された関連の取り組みを、どのように実行するかを決定します。
- その事業について、マーリンの全体目標およびそれぞれのアトラクション・事業のニーズを満たすHSS目標を設定します。
- HSSパフォーマンスを監視し、会社のHSS管理システムの全ての面の効率性を定期的にレビューします。



## ディレクター、ヘッド、マネージャー

全てのマネージャーは、マーリンのHSSポリシーや管理システム、関連する基準を実施する責を負います。

それぞれの管理責任範囲において、次のことが求められます：

- HSSに対する明確なリーダーシップとコミットメントを示す。これには行動規範の設定も含まれます。
- リスクアセスメントの実施、関連基準のクリア、法的要綱およびマーリンのHSS目標実現のための、HSS戦略に適った計画の策定。
- HSS管理システムの実施に必要な実地的な措置を講じる。それには、次のような事柄が含まれます：
  - 適切なリソースや研修の提供。
  - 特定の役割や責任の定義。
  - HSS問題の効果的な説明。
  - 運用管理の確立。
  - 請負業者の効果的な管理。
  - 非常事態対応の構築。
- HSSパフォーマンスを監視し、必要に応じて是正措置を講じます。これには、監査、パフォーマンスのモニタリング、そしてインシデントの調査・報告が含まれます。
- HSSの決定がマーリンのHSSポリシーに準拠していることを確認する。
- 事業上の決断におけるHSS問題を考慮し、その重要性を説明する。
- プロモーションキャンペーンや教育計画をサポートする。
- HSSについて積極的な姿勢を見せ、HSSの目標を達成している従業員を把握し、報償を与える。
- HSSの問題について定期的に会議を行う。
- 従業員に対し、HSSパフォーマンス改善のための措置を提案し、それらをフォローアップするように推奨する。
- HSS基準や手順、規則を大きく逸脱または繰り返し違反する従業員が適切に規律に沿うよう確かにする。
- 安全でない状況や行為について考え、関係者と協力して必要な安全上の改善を行う事を合意する。
- 能力のあるHSS専門担当者、および適切なHSSに関する助言が得られるようにする。



## 担当者

任命された責任者とは、マーリンの各アトラクションや施設における最上位の管理者を指します。たとえば各アトラクションの社長、ディレクター、ヘッド、マネージャーなどが該当します。

そのアトラクションでは、その人がマーリンのHSSポリシーと管理体制を実行する責任者です。

任命された担当者は、ディレクター、ヘッド、マネージャーの役割を果たすことが求められます。

さらに、本人やそのチームは次のことも行う必要があります。

- そのアトラクションまたは事業全般において、能動的かつ先見的な安全文化を確立し、推進する。
- マーリンのHSSポリシーおよびその基準、関連する法的義務を守る。
- HSSのパフォーマンス基準を満たすため、時間・資金を含む充分なリソースを割り当てる。
- 全てのレベルにおける従業員がHSSの問題について能力を発揮できるようにする。
- 適切な非常事態/危機的状況管理プランを策定し、定期的な訓練を実施する。
- 特定の役割について、必要なHSSトレーニングを従業員に提供する。
- リスクアセスメントを適切なタイミングで実施し、これをレビューして、そこから得られるリスク軽減対策を適切な時期と方法で実施する。
- 安全な業務手順およびオペレーション手順のシステムを確立してこれを記録し、関連するスタッフおよび請負業者に周知する。
- 従業員フォーラム、働き方の協議会などを通し、HSSの問題について定期的にスタッフから助言を得る。
- 年次のサイトHSS計画およびリスクレジスターを策定・レビュー・完成する。
- 全てのHSS事故を記録・報告・調査し、その発生原因や理由、類似した問題を将来的に防ぐためのベストプラクティスを特定する。
- サイト監査、調査、リーダーシップウォーク、安全衛生委員会またはフォーラムに参加する。

## グループHSS責任者

マーリンのグループHSS責任者は、HSS専門者の上級リーダーシップチームの維持に責を負います。このチームは以下を行います：

- マーリンのHSSミッションや戦略的行動、目標を設定し、その実行を容易にするためのHSS戦略を策定する。
- マーリンのHSSポリシー、管理システムおよび関連基準を適切に導入し、これらが確実に実施されるようにする。
- 特定の研修やサポート、専門的なアドバイスを全ての従業員に提供する。
- マーリンのトリプルロックHSS監査プログラムを実施する。
- 関連する業界フォーラムに参加することで、HSSの問題におけるリーダーとしてのマーリンの存在感を高める。
- 現地および地域のHSSチームを管理・サポートする。
- アトラクションおよび事業管理の全てのレベルをサポートし、それらの各レベルの間を繋ぐ役割を果たす。

## 現地 / 地域のHSSチーム

全てのアトラクションや事業ユニットは、HSS推進のため十分な人数のHSS専門者を任命あるいは雇用しなければいけません。そのような現地 / 地域のHSSチームには以下のことが期待されます：

- ・マーリンのHSSビジョン、目的、目標、戦略への認識を高める。
- ・マーリンのHSSポリシーや管理システム、関連する基準を実施するのに最も効果的な方法のガイダンスを、その他の従業員に提供すること。
- ・同僚がHSS目標および戦略的行動を満たすことができるようなプログラムの確立に寄与する。
- ・典型的なHSS関連の危険について理解し、職場においてHSS関連の危険を特定できるようになり、またリスク管理手順をサポートする。
- ・適切な方法で関連法を遵守するベストプラクティスについて同僚に助言する。
- ・HSSトレーニングを計画し提供する。
- ・HSS検査および監査を計画し、実行する。
- ・事故調査について助言・サポートする。
- ・関連するHSSや技術的問題について、情報に基づいた助言を提供する。
- ・マネージャーが、適切な権威と効果的な仕事上の関係を築けるように助力する。
- ・外部のHSSの策定を監視し影響を与える。
- ・必要に応じてグループのHSS部門およびあらゆる注意義務審査をサポートする。

## 従業員

マーリンにおいて、HSSは全てのスタッフの責任です。そのため、全ての従業員は、自分自身、同僚、そしてマーリンのゲストのために、常に安全に働く義務があります。

つまり、以下のことが期待されます：

- ・確立された安全な業務手順や管理に従い、付与された個人用保護具を活用し、関連するHSS規則や基準を遵守する。
- ・安全の価値観（Safety Value）を理解し、常にその価値観に従って行動する。
- ・危険な行為や状況、ニアミス、怪我など、HSS事故が発生した場合は報告する。
- ・HSS改善についてのアイデアがあればマネージャーに提案する。
- ・マーリンのHSSパフォーマンス改善対策をサポートする。
- ・HSSトレーニング、キャンペーンや取り組みに参加する。
- ・健康スクリーニングや調査について必要に応じて協力する。

従業員がそのHSSの問題について現地で適切に対応されていないと感じる場合、グループHSSチームやグループHSS責任者、人事または 内部通報制度を通じて報告しなければなりません。





## ビジネスパートナーと請負業者

高度なHSS基準は、マーリンとサードパーティビジネスパートナーおよび請負業者との関係の基本的な要素です。堅牢なHSSパフォーマンスは、契約の際に考慮しなければならない要素です。

契約申請者は、自身のHSS管理システムや慣行について説明・検証し、マーリンの期待や現地の法的要綱にどのように応えるかについて詳細を提供しなければなりません。

マーリンは、全てのプロジェクトについて、請負業者がその仕事を安全に行い、適切な基準を満たして行われるようにしなければなりません。マーリンのプロジェクトマネージャー、HSSチームおよび外部コンサルタントは、サイト調査および監査を行い、請負業者が常に当社の厳密なHSS基準を満たすようにします。

マーリンのプロジェクト管理システムでは、HSSの問題やインシデント、課題について定期的なフィードバックが行われます。また、サプライヤーや請負業者は、その従業員や訪問者、ゲストや近隣住人の健康や、安全性、セキュリティを担保するよう、適切な対策を講じなければなりません。





## 完全な安全

HSSをマーリンの文化や価値観全体に行き渡らせるということは、デザインや建築から日々の運営まで、あらゆるオペレーションの各段階で安全が何よりも優先されるようになるということです。あらゆる段階で「魔法を守る」ことで、マーリンの従業員は自分自身だけでなく全てのゲストにとって安全かつ安心な業務慣行を実現することができます。多くの場合、「魔法を守る」ことはマーリン・マジック・メイキング (MMM) から始まります。－これは、新たなアトラクションや体験を発見・創造・創成・提供するチームです。

新たな体験またはアトラクションについて計画が始まるとすぐに、MMMチームは現地のHSS関連法を調査し、マーリンのグローバル基準とどれだけ密接に重ね合わせることができるかを検討します。

その後、経験があり信頼されている専門家や組織の現地のネットワークを確立・活用し、その地域の建造慣行について完全に理解します。また、義務付けられた安全基準を満たして作業を行うことのできるレベルの高い現地の建設業者と契約します。

特定の乗り物や体験について、マーリンの担当者は、デザイン段階において安全機能を重要な検討事項として考え、その建造段階において安全機能が確実に導入されることを確認します。マーリンのスタッフは、建造および製造プロセスを管理し注意深く監視することで、全ての面において、安全システムも含み、高水準が達成されていることを確認します。この段階において、検査や品質管理チェックを実施したり、独立した検査官を雇用したり、あるいはその両方を実行します。

乗り物やアトラクションが完成して導入されたら、一連の厳しいチェックとテストを行うことで、オリジナルのデザイン要項および基準が満たされており、安全に運用できることを確認します。例えば、新たな乗り物について詳細なテストや検査を独立した検査機関から受けることで、全ての安全機能が適切に機能し、必要な水準を満たしていることが確認されます。マーリンのチームはHSSに対応する試運転や研修、引き継ぎプロセスを管理し、全てのアトラクションが最高水準で動作し続けられることを確認します。

乗り物を運用できるようになった後には、マーリンのエンジニアチームは、これが安全に動作し続けられるようにします。全てのエンジニアは、それぞれの乗り物に固有のトレーニングを受け、彼らの個々のパフォーマンスが監視、監視、監査によって持続的に評価されるようになります。また、マーリンのチームは持続的な技術的サポートと製造業者からの支援を得て、追跡、監視、監査によって乗り物が安全かつ最高の状態で動作し続けられるようになります。

こうした専門知識以上に、マーリンは一連の詳細な手順（安全な業務慣行規則など）を準備することで、恒常的なメンテナンスが適切かつ安全に行われるようにします。そのような手順には、新たな乗り物に関する利用前の検査やテスト、非常事態の対応や乗り物評価手順が含まれます。

# HSS: 全体の連帯責任

マーリンの全従業員は、HSSの高水準を促進するための各々の義務を認識しています。加えて、役割として特定のHSS責任が含まれる場合もあります：



**エンジニア** には、全てのアトラクションや乗り物のデザインや開発、製造、導入、メンテナンスについてHSSを最重要視することが求められます。



**ライドオペレーター**は マーリンの乗り物やアトラクションを楽しむ人々の安全に責を負います。日々、乗り物が使用される前に安全チェックを行い、乗り物が一日を通じて適切に運用され続けられるようにします。



**設備メンテナンスチーム**は、マーリンのアトラクションや現場において重要なサービスについて責任を負うことで、問題を予防します。そのようにすることで、全ての従業員や作業員、訪問者が必要なものを得られるようにします。



**ライドレスキューチーム**は 故障した乗り物からゲストを即座に安全に降ろす手助けをする特別な研修を受けています。



**安全専門者は** 世界中のマーリンサイトに駐在し、全ての従業員が「魔法を守る」方法について理解できるよう手助けをします。



**ライフガード**は その会社のウォーターパークやスイミングプールを利用する全ての人の安全の監督責任を有します。全てのライフガードは泳ぐことに長けており、救急救命の研修を受けていて、様々な水害レスキューの資格を持っています。



**セキュリティチーム**は全てのゲストや動物および資産を保護し、マーリンのアトラクションへの訪問者が安全かつ安心して楽しめるようにします。



**医療チーム**は 救急救命を必要とする人や気分が悪い人のケアを行い、これを即時に十全に行うことの重要性を理解しています。



**ライド検査員** ライド検査員はマーリンの社員ではなく、独立した立場で活動しています。彼らは、マーリンが運営・保守しているすべてのアトラクションに対して、年に一度、徹底した技術的な点検を行い、安全な状態が保たれていることを確認しています。



**乗り物製造者は** 興奮のために安全性を犠牲にすることが決してない、ワールドクラスの乗り物の開発をサポートします。



**キュレーター、アクアリスト** キュレーターやアクアリストは、マーリンが管理する動物たちに対して、適切な福祉、生活環境、栄養、心身の健康を保つための行動的・環境的工夫（エンリッチメント）、そして獣医によるサポートを提供しています。また、来場者への教育活動、保全活動、繁殖プログラム、動物の保護活動にも取り組んでいます。



# セクション5 管理手配

健康・安全・セキュリティポリシー

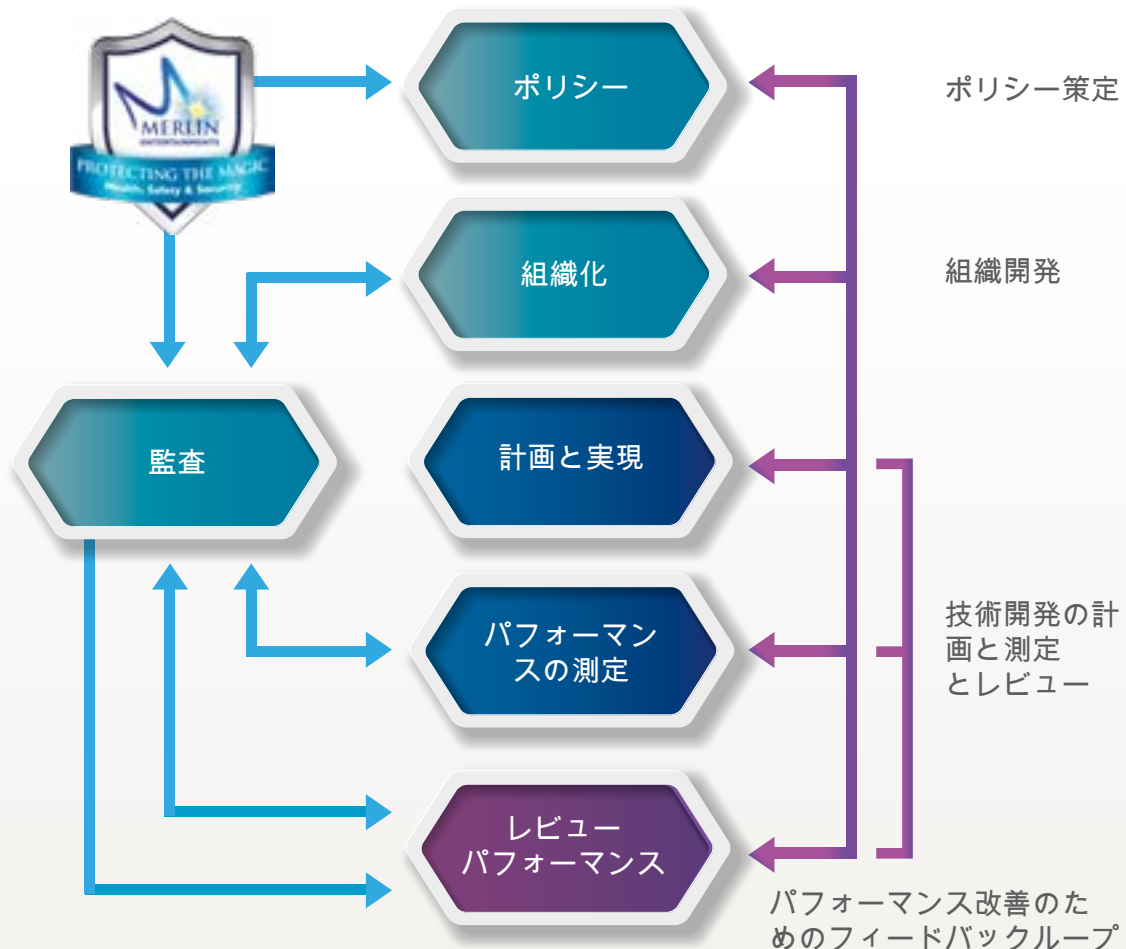




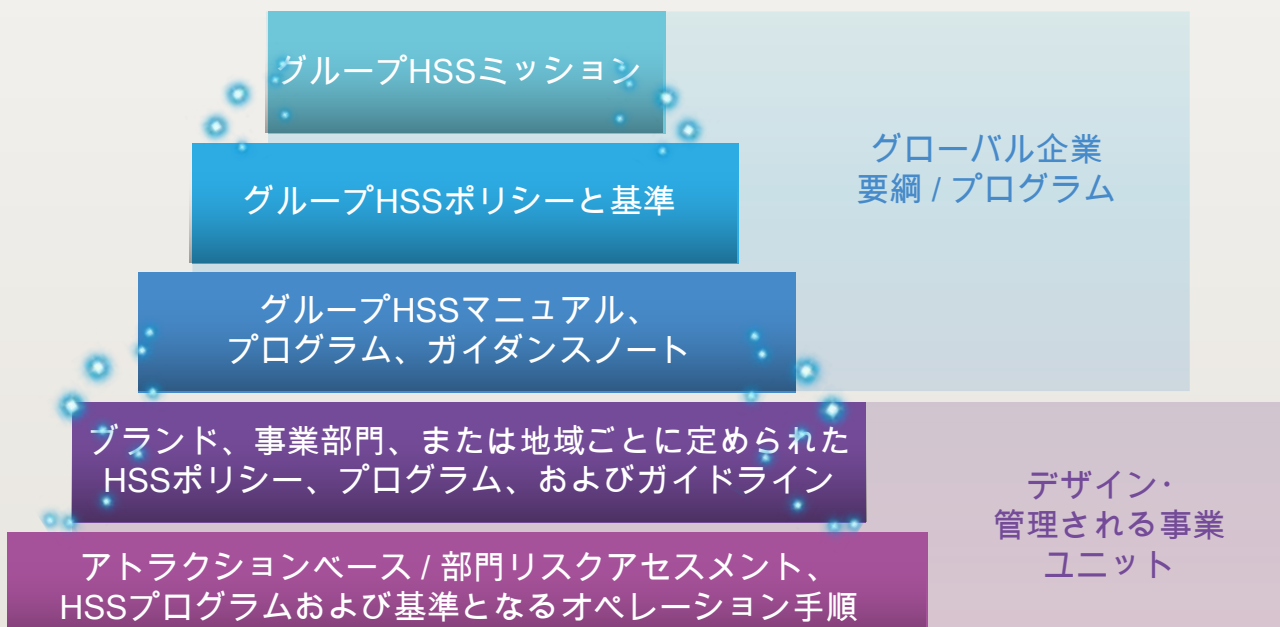
# マーリンのHSSマネジメントシステム

マーリンのHSSマネジメントシステムと関連HSSポリシー、基準およびガイドラインにより、マーリンは求められるHSSパフォーマンスのレベルを実現します。このHSSマニュアルおよびグローバルエンジニアリング基準は、HSSマネジメントシステムの主要素となるもので、マーリンの「魔法を守る」プログラムによりサポートを受け、安全第一の文化を会社全体に浸透させます。

マネジメントシステムは世界の全ての事業オペレーションでHSS問題が処理される方法を調整するものです。以下の図は、HSSにおいて持続的改善を促すのに用いられるその主要素と、マーリンの戦略的イニシアチブを示しています。



この2つ目の図は、このシステムが事業のそれぞれのレベルでどのように適用されるかを示します：



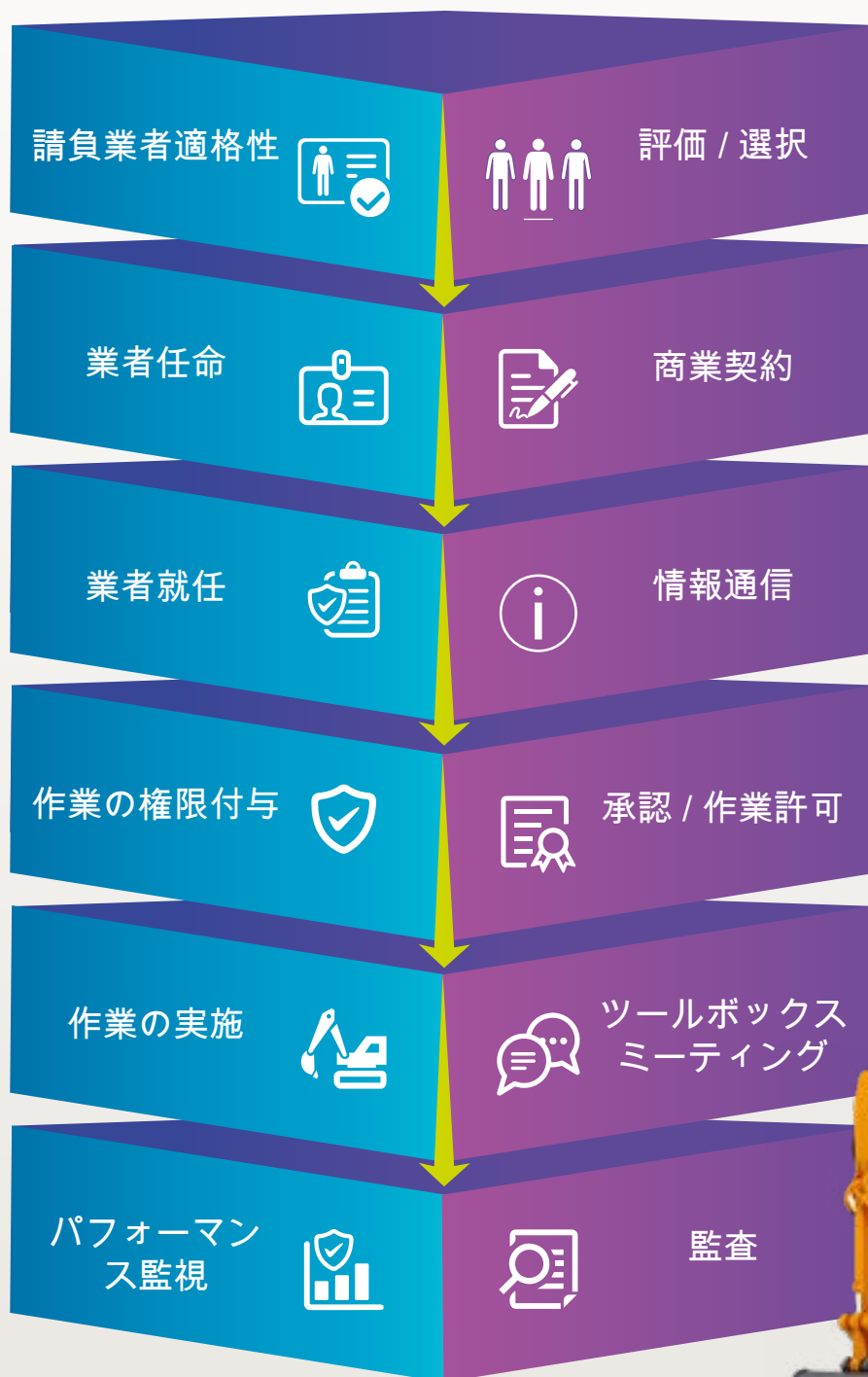
# 請負業者

マーリンのサイトにおいては外部の請負業者の作業を含む全ての作業や委託業務は、マーリンのマネージャーの責であり、彼らがマーリンのHSS規則や手順に従っていることを確認しなければなりません。

マーリンのマネージャーとは、マネジメントの地位にある全ての従業員、または請負業者を雇用するためにマーリンが指名したサードパーティを指します。以下の図は、マーリンのマネージャーが請負業者を効果的に管理するHSSのプロセスを示しています。

## ステージ

## 管理ツール



マーリンのマネージャーは、契約を締結した業者に対し、彼らが関連するアトラクションまたはサイトへ到着する前または到着時に、マーリンのHSS要綱について通知します。そして全ての請負業者はこの要綱を遵守しなければならないことを明確にします。

マーリンのマネージャーは、また、請負業者にサイト固有の追加の安全およびセキュリティ規則、または入場と作業承認のための特別な手配について通知します。



### アトラクション / サイト情報

マーリンのマネージャーは、請負業者に、現場での作業または活動に起因する安全上の問題全てについて、彼らが知っておくべきことを説明する責任があります。この情報を請負業者と共有し、関連アトラクションやサイトでゲストや従業員、その他の人々の安心と安全を確保することに役立てます。

加えて、請負業者は、関連する参照資料を熟読することが推奨されます。例：

- サイト図面や計画。
- リスクアセスメント。
- 安全な業務慣行規則 / 安全手順。
- 製造 / 操作マニュアル（関連する場合）。
- 火災アラームのテストや避難手順、承認手順、救急救命情報、セキュリティ手順などのその他有用な情報。





## プロセスと手順

世界中、あらゆるマーリンのアトラクションは、独自の明確かつ網羅的なHSS計画またはプログラムを有しており、これはいくつかの重要な機能を果たします:

- 全てのHSS問題に関連する優先事項を規定します。
- サイトでHSSリスクを管理するために必要な対策を規定します。
- 主要なHSSに関わる役割や、サイトのリーダーシップチームの責任についての詳細を規定します。
- アトラクションにおける全ての従業員のHSSに関わる責任について説明します。

それぞれのアトラクションの管理チームは、HSS専門者によるサポートを受けます。これはマーリンの全体アプローチの一部を形成する主な2つのアクティビティを請け負う人員です。

1. リスクレジスター: 安全・セキュリティのリスクを特定・評価・管理するのに用いられます。毎年、全てのアトラクションは網羅的なリスクレジスターを策定し、そのマネジメントチームがこれを用いて必要な安全リスク管理やアトラクションの安全優先事項を次の年のためにチェックします。

2. アクションプラン: 毎年、アトラクションのリーダーシップチームが準備します。

アクションプランは、様々な情報ソースの影響を受けます。例:

- アトラクションのリスクレジスター。
- ルーチンおよび年次安全検査と監査。
- 全てのニアミスや事故調査。
- 従業員からのフィードバック。

アクションプランにより、追加のHSS活動が行われ、元のプランとの比較のためモニターされる場合があります。

また、優れた健康・安全水準を満たすことによって優れた管理パフォーマンスが達成されるよう、HSS優先事項は、マーリンの広範なマネジメント目標に統合されています。

全てのアトラクションは、固有のHSSマネジメントシステムも有しています。これには、安全な業務の主要条件が含まれます。例:

- 計画的な活動。
- 全ての乗り物に関する安全手順や安全な業務慣行規則。
- 安全指導とその他の規則や評価。
- 関連する安全トレーニング。

## 乗り物のメンテナンスおよび検査

マーリンのアトラクションにおける乗り物が常に安全に運用されることを確認するのは、「魔法を守る」ための主要素であり、安全工学への厳密なアプローチを必要とします。同様にこれは、高度スキルを持つ熟練技術者およびエンジニアに依存しています。

全てのアトラクションおよび乗り物には、一連の厳格なメンテナンスシステムおよび手順があります。一般に、これには、毎日、毎週、毎月、そして年次の網羅的メンテナンスが含まれます。

それぞれの乗り物のためのメンテナンスプログラムは、乗り物の製造者の運用メンテナンスマニュアルに記載されている要項によります。マーリンのスタッフは必要なテストを追加したり、継続的な利用および検査により必要と判明した調査を行ったりします。

日々、全ての乗り物の安全に重要な要素（ブレーキ、非常時デバイス、拘束具など）について検査が行われます。検査の完了時、乗り物は安全に使用できるものとして承認され、オープン前のチェックのためオペレーションチームに引き渡されます。

日々の検査は、恒常的な計画的メンテナンスにより補完されます。そのようなメンテナンスの詳細や頻度は乗り物によって異なりますが、作業は営業時間外や日中のいずれにも実施されます。例えば、計画された検査やサービスのために乗り物がワークショップに送られる場合などです。

その他HSS調査は、特定の事象が発生した場合に行われます。例えば、乗り物が予期せず停止した場合などです。このような出来事は、様々な理由（ゲストの行為により緊急停止した、乗り物のコンピュータ制御システムが不具合を報告したなど）により発生し得ます。現場のエンジニアは、乗り物における全ての技術面についてよく理解しており、問題の調査と解決のために適材適所で配置されています。一連の安全チェックは、その後乗り物が再稼働する前に行われます。

マーリンのエンジニアおよびテクニシャンは、年次メンテナンスおよび稼働中の検査も行います。これには、乗り物の完全な停止、サービスからの完全な除外も含まれます。これは通常、限定的なシーズンを持つテーマパークでは初秋に行われますが、一年中オープンしているアトラクションではローテーションで行われます。作業が行われる前に、完全なプログラムにより、解体方法や非破壊試験がどの程度必要か、また社内で作業が可能かあるいは外部専門家の支援が必要かが決定されます。

稼働中の検査では、持続的な安全利用のため、毎年、独立した専門の検査機関による、乗り物の状態や持続可能性チェックが必要です。これらの調査には、安全に重要な役割を果たしているすべてのパーツに対する綿密な調査が含まれます。マーリンのエンジニアは、それぞれの乗り物を分解すること、独立した検査および非破壊テストが受けられるよう、関連するパーツの準備を整える責を負います。またエンジニアは、稼働中の検査を年次メンテナンスを実施する機会として利用し、それぞれの乗り物について、その製造者の推奨にしたがって作業し、必要に応じてパーツを交換します。

乗り物が稼働中の検査、年次メンテナンスと機能テストをパスしたら、検査機関が安全証明書を発行します。一般に、これは12ヶ月有効ですが、プロセスが国ごとに多少異なる場合もあります。

これらのスケジュールの決まった作業の他、マーリンのエンジニアは恒常的に全ての乗り物を確認し、製造者や検査機関と協力して、それぞれの乗り物について、生産性や信頼性、利用可能寿命を向上させるための「信頼性の改善」を行います。この確認作業により、可能な限り安全に利用し続けるため、特定の乗り物のメンテナンススケジュールに調整が入る場合もあります。



# セクション6 測定

健康・安全・セキュリティポリシー





# パフォーマンス指標と目標

マーリン本部取締役のHSS委員会は、年間のHSS評価項目を承認し、定期的に見直しています。

これらの指標は、各アトラクションや事業部門に伝えられ、安全の取り組みをより良くするために使われます。その後、安全の成果は、予測に使えるデータと、過去の結果をもとにしたデータの両方を使って、定期的にチェックされます。

マーリンでは、各アトラクションや事業部門が、自分たちの年間のHSSアクションプランやリスクレジスターを使って、それぞれの状況に合った目標や優先事項を決めることを期待しています。また、必要性があり、費用対効果が見込める場合は、各アトラクションや事業部門が独自にHSSの目標を設定することもできます。

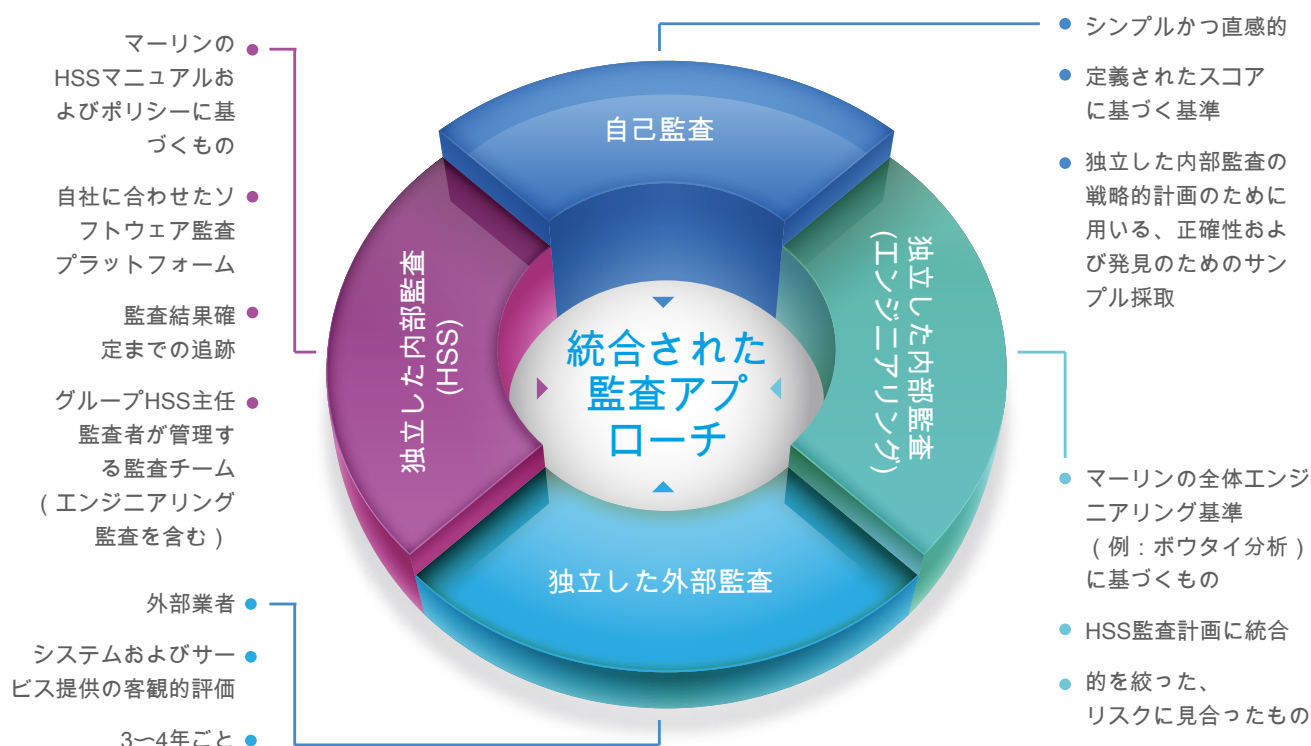
本部取締役のHSS委員会、地域のHSS委員会、およびすべてのアトラクションまたは事業部門は、設定されたHSSの目標や優先事項、達成基準に対して、自分たちの取り組みを定期的に見直します。通常は四半期ごとに行い、その後、進捗や成

果をまとめたレポートを作成し、情報共有や他のアトラクションとの比較に活用します。

## HSSパフォーマンスの監査

マーリンの統合監査アプローチは、HSS管理システムの重要な要素であり、これによりHSSポリシーおよび関連する基準と比較してパフォーマンスをレビュー・測定する重要な方法を得られます。以下の図が示すように、アプローチには3つの主要な要素があります：

- 1) 各アトラクションや事業所が定期的実施する自己監査
- 2) 専門家グループHSSとエンジニアリング監査チームにより行われる独立した内部監査
- 3) スペシャリストのサードパーティにより定期的に行われる、独立した外部監査。



全体では、全てのマーリンアトラクションは、定期的な健康・安全監査をHSSプロフェッショナルより受けます。これにより、当社のグローバルな健康および安全マニュアルやその他安全ポリシーに準拠した状態を維持することができます。

こうした安全監査は、毎年行われる平常時の安全検査や監査を補完します。こうした監査の中には地域

的なものもありますが、その他は各アトラクションにより行われ、リスク評価や職場検査、インシデントデータのレビューおよび仕事に関連した不健康評価を通じて、HSS手配の追加監視が含まれます。監査により、何らかの違反や改善分野が特定された場合、即座にこの問題を解決するための対処が行われます。



# セクション7 アトラクションセ キュリティ

健康・安全・セキュリティポリシー





能動的・受動的なセキュリティ対策の両方をマーリンのアトラクション全般において様々に実施し、当社のサイトや資産、オペレーションが危険にさらされるのを防ぎます。こうした対策の中心となるのは、従業員およびセキュリティチームが担う役割です。安全性およびセキュリティが、マーリンの価値観や社風に影響を与えます。マーリンでは、アトラクションを、訪れる人が楽しめるような安全かつ安心な場所にするよう全員が重要な役割を持ちます。

マーリンのセキュリティチームは、危機への警戒を怠らず対応するよう研修を受けます。チームはその施設を一日24時間監視またはパトロールし、関係機関と協力し、特定のセキュリティ対策を行い、訓練を行います。物理的なパトロール以外に、マーリンはCCTVなどのテクノロジー（車両の自動ナンバープレート認識など）を活用し、施設や人員、ゲストを守り、更に安心して過ごせる環境を提供します。

セキュリティリスクおよび危機の性質は進化し続けているため、マーリンは、地元の警察や政府セキュリティ機関と密接に協力し、関連する情報を共有し、そのセキュリティ手配が適切かつ相応で堅牢なものであるようにします。このプロセスの一環として、当社は持続的にそのセキュリティ対策をレビューし、これを必要に応じてアップデートします。

マーリンの独自セキュリティシステムにより、世界のどこで、いつ起こったかを問わず、セキュリティリスクや広範なトレンドをただちに特定することができます。このシステムにより、必要に応じて、その手順を再考して洗練させ、その他のマーリンオペレーションに情報を与えることで、全てのアトラクションが他からの経験から利を得られるようにします。

重大なセキュリティ上の問題に集中することは重要ですが、マーリンにおけるセキュリティが成功しているのは、そのチームが日々細かなことに注意を払っているためです。マーリンの価値観やインダクショントレーニングでは、セキュリティを含むすべての業務に対して、従業員一人ひとりが責任を持って取り組むことの重要性が強調されています。

こういった役割であれ、あらゆる従業員は、同僚や請負業者、ゲストのために、安全かつ安心できる環境を保つことに責を負います。

迷子を探すゲストに迷子を発見したり、遺失物を見つけることが、大規模なテーマパークや資産を保護することと同様に重要であることを従業員たちはしっかり心に留めています。





# セクション 8 通信

健康・安全・セキュリティポリシー





世界中のマーリンの従業員は、訪問者に、記憶に残るような安全な体験を提供することに努めます。この目的のため、マーリンの健康・安全・セキュリティプログラムは、「魔法を守る ( Protecting the Magic ) 」と呼ばれます。

これには主に3つの目的があります：

1

先見の明かつポジティブで公正な安全文化を、世界中のマーリンの事業オペレーション全体に浸透させ保持すること。

2

マーリンの従業員および請負業者の健康・安全・セキュリティに対する認識を、効果的かつ強固なものすること。

3

あらゆる健康・安全・セキュリティ問題について、従業員やその他の人員の関与を促進すること。

「魔法を守る」には、全てのHSS関連ニュースおよび情報のポータルとなる内部SharePointサイトが組み込まれています。このサイトには内部ポリシーやガイダンス、研修資料の電子ライブラリも含まれます。また、HSS関連のコミュニケーション（安全広報やアラートなど）も含まれます。さらに、マーリンの従業員はこのしくみを通じて、会社のHSSに関する日常的な監視・報告や、事故や問題が発生した際の対応・報告のシステムにアクセスしています。

これらには、その世界中のインシデント記録および調査レポート、当社の監査ソフトウェアプラットフォームが含まれます。この両方は、HSSパフォーマンスやHSSトレンドの分析に広く用いられています。

マーリンの「魔法を守る」ための取り組みは、4つの安全価値観によって導かれています。これらの価値観は、会社全体で広く推奨されており、すべての階層で取り入れられるよう促されています。



**SAFETY  
FIRST!**

Because  
**WE...**

**CARE**

**COMMIT TO SAFETY**

安全を常に考える

**ACT RESPONSIBLY**

責任を持って行動する

**REPORT CONCERNS**

懸念事項を報告する

**ENCOURAGE NEW IDEAS**

新しいアイデアを奨励する



これらは、マーリンのHSSに関する基本原則です。すべての従業員および協力会社は、これら安全の価値観を理解し、受け入れ、日々の意思決定や行動の中で体現することが求められます。





## Merlin Safety Value (マーリンの安全の価値観)

# C

### COMMIT TO SAFETY

安全を常に考える

誰もがSafety First、安全を第一に考え、この優先事項を日々の意思決定や行動に反映させなければなりません。

# A

### ACT RESPONSIBLY

責任を持って行動する

誰もが、常に責任を持って行動し、当社のトレーニングを実践し、関連するすべての安全規則と手順に従う必要があります。

# R

### REPORT CONCERNS

懸念事項を報告する

懸念事項、事故、ニアミスを報告するために、誰もが迅速な行動をとらなければなりません。

# E

### ENCOURAGE NEW IDEAS

新しいアイデアを奨励する

誰もが新しいアイデアやより良い働き方を提案できることで、私たちは継続的に学び、改善することができます。





マーリンの連帯責任の精神を推進していくため、世界規模の「安全週間」において、毎年、世界中全てのマーリンアトラクションおよびオフィスは協力し、HSSにスポットライトを当てなければなりません。

この1週間は、マーリンのすべての人が、自分自身・仲間・そしてゲストを危険から守る、という大切な役割があることを再認識するための期間です。

これらのイベントは、HSSについて、より効果的に行うことができると考えられることを探し、それについて話しあうことがマーリンの全ての従業員に委ねられている、というメッセージを補強するものです。

従業員は日常的に、マネージャーや監督者に、毎日の始まりに行う通常チェック中に発見したあらゆる問題を報告しなければなりません。または、公式にニアミスレポートを発行し、これを関連するHSSや管理チームに、解決のため即座に提出することもできます。

また、マーリンの年次従業員調査（特にHSSについて質問するもの）と、マーリンのプログラム（HSS監査のもの）、定期的なHSS委員会会議を組み合わせ、HSS管理システムや事業全体における「魔法を守る」取り組みへの従業員の関与がどの程度効果的に行われているかを測定することができます。

全ての従業員が関与し取り組むことでのみ、マーリンは、継続的に限界を押し上げ、法的義務を超えたHSS基準を実現することができます。

狙いは、ワールドクラスのHSSパフォーマンスを策定し、世界中のすべてのマーリンアトラクションにてそのパフォーマンスを日常的に実現することです。



# 安全への追求に終わりは無い

安全性は、マーリンにとって常に最も重要な要素です。当社は、当社事業全体に展開されている処理やシステム、手順、そしてゲストの安全を維持することのできる大きなチームを誇りに思っています。私たちの安全へのコミットメントは、人々の顔に笑顔を届けるという取り組みと同様、私たちの社風の重要な一部です。

安全を当たり前のものと考えることなく、この分野について自己満足に陥らないようにしたいものです。だからこそ、継続的に努力し、ゲストや人々のための安全性やリスク軽減について新たなアイデアを見出し実現して行くのです。





LEGO、LEGOのロゴ、Brick and Knob configuration、MinifigureおよびLEGOLANDは、  
LEGO Groupの商標です。©2026 The LEGO Group.  
©Merlin Entertainments. All Rights Reserved.